



花育通信

台東区教育委員会

台東区では、「花の心 たいとう宣言」に基づき、花の心の普及を図り、花でまちを飾り、おもてなしのまち台東区を世界にアピールすることを目標とした「花の心プロジェクト」を平成28年4月から実施しています。本プロジェクトの一環である「花育」は、花を慈しむ心とおもてなしの心を育む教育活動です。この「花育通信」では、台東区内の各学校園における花育の活動について、ご紹介します。

○ 大正幼稚園（北村 恵 園長）

5歳児が、幼稚園周りのプランターに花を植えてくれています。花の種類や色を自分で選んだり、配置を考えたりして楽しみながら栽培をしています。

花育を通して、花苗の扱いを丁寧にしないと花が傷付いてしまうので、小さな生命を丁寧に扱えるようになってきています。

また、年間を通して、幼稚園周りのプランターに常に花が咲いているので、地域の方から「いつもきれいで癒される。」「ここを通ることを楽しみにしている。」などの言葉をいただいています。



○ 田原幼稚園（宇塚 華子 園長）

夏野菜を一人一鉢栽培、また学級で様々な野菜を栽培しました。

苗を大事に植えるところから始まり、毎日水やりして関わることで、花が咲き実が生る生長や色がだんだん変わる、など様々なことに気が付いています。

5歳児は、土が乾いているか、湿っているかによって、水の量を考える姿も見られます。

また、小さい実を「あかちゃんができた」、葉や茎に「ひげがある」などと、気付いたり感じたりしたことを自分なりに保護者や教師、友達に伝える姿が見られています。

うまくできただけでなく、途中枯れてしまったり、虫に食べられてしまったりしたこともあり「自然」は思うようにいかない、ということも学んでいます。



○ 千束幼稚園（山宮 秀和 園長）

食育と結び付けて、主に野菜の栽培に取り組んでいます。

水やりをして、植物の生長を日々目にする中で変化に気付き、友達に自分の気付きを伝える姿が見られるようになっていきます。

保護者からは、自分で育てることを通して、植物を育てることの大変さを知り、家では食べない野菜でも、園で育てて調理してもらったものは食べてくれるので、家庭でできないことをしてもらえるのはありがたいなどの言葉をいただいています。



発行 台東区教育委員会
指導課教育改革係
電話 03(5246)1454